

行政事業レビューシート (環境省)

<b>事業名</b>	次世代スマートメーターによる需要側対策促進事業 (らくらくCO2削減・節電事業)		<b>担当部局庁</b>	地球環境局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成24年度～		<b>担当課室</b>	地球温暖化対策課		課長 室石 泰弘		
<b>会計区分</b>	エネルギー対策特別会計 (エネルギー需給勘定)		<b>施策名</b>	1-2 国内における温室効果ガスの排出抑制				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	特別会計に関する法律第85条第3項第3号 施行令第50条第7項第8号及び第9項第1号		<b>関係する計画、通知等</b>	-				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	CO2削減・節電が困難な民生部門において、個別機器の管理・遠隔制御が可能な次世代型のスマートメーター及びモニターを導入することで、見える化、制御及びインセンティブ効果による施策の検証を行う。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	(1)家庭部門における電力需要制御実証事業 家庭に対して、次世代型のスマートメーター及びモニターによる電力需要制御システムの構築及び実証を行い、家庭の受容性に関する調査を行い、負担無く継続的な省エネを実施するための制御の要件、及び効果的なインセンティブ施策の検討を行う。 (2)業務部門における電力需要制御導入実証事業(補助率:定額) ビル等向けのエネルギー制御システムの導入支援を行い、社会的な削減ポテンシャル及び誘導施策を検討する。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	-	300	
		補正予算	-	-	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
		計	-	-	-	-	300	
	執行額		-	-	-	-		
執行率(%)		-	-	-	-			
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	家庭に対する負担のない、より効果的なエネルギー制御方策の確立 ビル等におけるピーク電力及び電力量の削減の促進		成果実績		-	-	-	-
		達成度	%					
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	スマートメーター・モニター設置家庭数、ビル等数		活動実績 (当初見込み)	-	-	-	-	-
					( )	( )	( )	
<b>単位当たり コスト</b>	(円/ )		算出根拠	上記数値は本事業の成果の一部でしかなく、あくまで参考である。したがって、成果一単位あたりのコストのみを切り出してコスト削減量をはかることは困難。				
平成23・24年度 予算内訳	<b>費目</b>	23年度当初予算 (千円)	24年度要求 (千円)	主な増減理由				
	二酸化炭素排出抑制 対策事業等委託費		180					
	二酸化炭素排出抑制 対策事業費等補助金		120					
	計		300					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・用途・費目	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>予算の範囲内で、効率的・効果的に成果が得られるよう事業の実施に努める。</p>		
<p style="text-align: center;"><b>予算監視・効率化チームの所見</b></p>			
<p>次世代型のスマートメーター及びモニターを導入し、見える化、制御及びインセンティブ効果による施策の検証を行えるよう、かつ費用対効果にも留意しつつ事業実施に努めること。</p>			
<p style="text-align: center;"><b>上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)</b></p>			
<p style="text-align: center;"><b>補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)</b></p>			